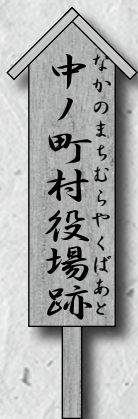


# 東区

## 街道を

## ゆく



ここには大正13年から昭和29年まで中ノ町村役場がありました。

中ノ町村は、明治22年市町村制の施行により、大見・長命・松小池・大明神・萱場・国吉・川越島・中野町・一色・富田・白鳥の11村が一緒になった村でした。中ノ町村は、明治29年に豊田郡から浜名郡に編入され、村役場は当初は大見（今の中里町）におかれていましたが、その後この看板が立つ地に移されました。昭和29年、中ノ町村は浜松市と合併し、役場も使命を終えました。  
※中ノ町・旧中ノ町村などの広域名称  
中野町…町名



このコーナーでは、東区の街道周辺の史跡や文化を伝える資源解説板などを紹介します。



かつてここを流れる小川には、土橋が架かっていました。中ノ町村では一番東の橋であり、東海道を往来する旅人は、皆この橋を渡りました。

明治時代後期から、中野町は天竜川の船運による木材の集積地として栄えました。堤防沿いには19軒の製材所が建ち、ここから東の横町に至る通りには、旅館、芸者置屋、小料理屋、洋食屋、玉突き場、カフェなどの店が軒を連ねていました。

この東橋が、中野町繁華街への入口でもあったわけですね。

# 東区協議会だより

Vol. 74

6月25日(火)、第3回東区協議会が出席委員20人で開催されました。

### 協議事項について

#### 老人福祉センター竜西荘浴室利用について

高齢者福祉課から、老人福祉センター竜西荘での入浴料の導入について、説明がありました。

#### 〈委員からの質問〉

Q 一人当たりの入浴料はどれくらいを考えているのか。

A 100〜300円を想定している。浜松市の老人福祉センター12施設の浴室利用者は年間20万人が予想されるので、収入の見込みは20万人×入浴料になる。

Q 入浴料については、いつ決定するのか。

A 6月の各区協議会で意見を聴取した後、意見を集約し、9月議会で提案予定である。

Q 浜松市内の類似施設では、高齢者に対して、それぞれいくらの入浴料を徴収しているのか。

A 類似施設は市内に4カ所あり、北区と浜北区は200円、天竜区には2カ所あり、それぞれ100円と200円を徴収している。

Q 入浴料に限定せず、施設の入場料として徴収してはどうか。

A 当初は入場料の徴収も含めて考えていたが、利用者のアンケート結果や

入浴に掛かる費用負担が大きいことから、入浴料に絞り込んだ。

### 報告事項について

#### 防潮堤整備に係る説明について

危機管理課から報告がありました。

#### 〈委員からの質問〉

Q 東区に1日どれくらいの土砂運搬トラックが通行するのか。

A 未確定だが、推測では1日200〜300台だと考えている。

Q 防潮堤整備の土砂を運ぶ際に、天竜川の堤防道路を利用する予定だと聞いているが、堤防道路の下には宅地が多いので可能ならば利用を避けてほしい。

A 通行路線や安全対策は検討中であり、早期に地域に示す予定である。

#### JR天竜川駅橋上駅舎化及び南北自動車道路新設について

道路課から報告がありました。

#### 〈委員からの質問〉

Q 総工費の内訳を教えてください。

A 総工費は27億円。そのうち5千万円がJRの負担、残りが市の負担だが、市の負担の半額は国から補助される。

Q 旧国道1号との接続はどのようなものか。

A まずは天竜川駅周辺の整備を行った後に、旧国道1号との接続道路の整備を行う。